



//

大樹



令和4年度
渋谷区立上原中学校
第3学年 学年だより
3月10日(金)
No.49

今週の様子その1

来週末、卒業式を控えた3年生。6日(月)は校外学習のバス座席決めからはじまりました。校外学習へ行くためのバスは渋谷区から2台用意され、その2台を男女に分けて乗車することになりました。男女に別れた3年生どのような雰囲気になるのでしょうか。学年の先生の中には「〇〇の映画をバスで男子に見せたい…」と考えてくれている方がいました。どんな映画なのでしょうね。

この日の2時間目は、2回目の合唱練習。初めは細々と歌っていた声も次第に気持ちがこもった合唱になっていました。3、4時間目は学年レク。学年レクの企画・運営は学級委員の生徒達。受験が終わってから放課後などを使って準備をしてくれました。学級委員の人たちは学年レク以外にも、校外学習の実行委員として動いてくれています。しおりも製本してくれました。ありがとう！

学年レクの内容

★オーマイ歌詞ゲーム

—ギネスに挑戦—

★二個の風船を最も長く頭上で浮かし続けた最長時間

★ボトルフリップ

★ハイタッチ



この大行列はハイタッチをしている場面



今週の様子その2

7日(火)は、東京医療保健大学から渡會睦子教授^{わたらいむつこ}をお招きし「思春期の精神面、心の成長」について講演をしていただきました。思春期の精神面以外にも、性のことや将来の仕事についても話が広がりました。生徒達は2時間連続の講演会を大変集中して聴いており、講演後に書いた感想文にも素直な言葉が沢山ありました。感想の中で最も多かったのが、「周りから自分がどう思われているのか気になったり、イライラしたりする自分が変なのかな、と思うことがあったけれどそれは“思春期だからなんだ”と知ることができ、安心した」というような言葉です。多くの生徒が自分自身のことと悩んでいて、「その答えを知れて良かった」「思春期だからなんだ」と客観的に思える解答を貰えたようです。少し生徒の感想を紹介します。

- ・僕は普段大人について考えたことも意識したこともありませんでした。今まで生きていた時間だけを見つめていました。先生のお話を聞いて人生は長いしやり直しがきくという言葉が心に響きました。過去じゃなく将来を見つめられることができました。
- ・好きなことと得意なこと、人の役に立てることのバランスが良くなるほど幸せになるということや、今に傷をつけないことは後にチャンスを残すという言葉が印象に残りました。
- ・非常に分かりやすく楽しいものでした。LGBTQが揺らぐというのは知れて良かった。
- ・思春期の私達にとっても寄り添ってくれる内容、将来どう人生を選択するかについてなど、より深く多くのことを考えられるようになりました。
- ・今まで知らなかった詳しい「性」のことを知ることができてとても面白かったです。すべてが興味深かったです。
- ・自分は反抗期がきていなく、思春期がきているのか分からなかったのですが、今回のお話を聴いて自分にもしっかり思春期が来ていることを知れました。自分の望んだ人生を送れるよう努力していきたいです。
- ・自分でも悩んでいたことがそれは皆も感じていることかもしれないと気づき考えが変わりました。思春期だからと今の自分をそれほど悩まなくて良いのだと思い、でも思春期と思うことで今までの親などへの態度を振り返り、少しずつ成長したいと思いました。将来の自分のために今の自分を大切にしたいと思います。



今週の様子その3

今週は生徒の活動が盛沢山で、防災についても学びました。下の写真は災害に遭った時に非常食を家族でどう分けるかについて話す活動を行っている所です。



防災に関する授業は2時間行われました。渡會先生の東日本大震災での経験談から、中学生がボランティア活動を行っている「中学生って大人なんだな～」というお話もありましたね。



3月7日講演会の様子



前副校長の柳原先生も式練習に付き合ってくださいました！！嬉しいですね。



球技大会



今週のできごとをまとめると、すごく濃い一週間でしたね！！さあ、来週は中学校生活最後の5日間です！思い残すことが無いように過ごしましょう。卒業アルバムの配布もあります。

そして、学校に遅刻せずに登校しましょう！あと5日だよ！